

臨調・行革粉碎！ 三里塚ジエット闘争勝利！

全支部で家族組合の結成をかちとろう



白い砂！…青い海！…とびかう歓声！…家族組合で海水浴

成田支部 家族組合

成田支部家族組合は、去る七月二十四日、九十九里・木戸浜海岸において、海水浴の行事を催し、組合員とその家族三十名の参加を得て、家族間の交流、親睦をかちとつた。

梅雨が明けぬ雲空

の日、この行事には御父母がお子さんを連れて、またおばあちゃんがお孫さんを連れて、そして若い青年部員が彼女を連れ、というように若いも若きも入り乱れての参加だ。

朝八時、バスで成田運転区を出発、数時間で木戸浜海岸海水浴場へ到着した。

木戸浜海岸では、毎年催される「小川国彦を囲む海水浴の集い」の参加者でにぎわっていた。われわ

組合員・家族との交流を深め、支部家族組合についても話し合いその結果、現在ある家族組合を今まで以上の協力体制で望んでいくことを確認しました。夏の一日を海辺で家族とのふれあいをもつことができ、大成功のうちに終りました。すでにそれぞの支部で座談会の設定またレクリエーションを含めた家族組合結成へむけた準備が進められています。まだ結成されていない支部もあと一步のところまできています。各職場で家庭で組合員一人一人が話題として取り上げてほしいと思います。動労千葉に結集する全組合員の皆さん、今年の夏こそ全精力を傾注して全支部の家族組合の結成をかちとろうではありませんか。



千葉市要町二一八（動力車会館）
(鉄電)一九三五六・(公衆)〇四七二二二七〇七



地引網、スイカ割り、宝さがし…、浜は終日歓声がとびかい、にぎわった。（7月24日、成田支部家族組合レクリエーションより）

会長：	高木 利子
副会長：	日暮 良江
事務長：	大須賀 シズ子

家族組合活動の活発化を訴える

高木家族組合会長は「現在、家族組合は開店休業の状態です。今後は、家族組合間の親睦を深めて、お父さんたちの活動のお役にたちたい。そのためには本日の行事をおケガなく無事終了し、成功させましょう」と訴えられた。

さつそく海岸には、支部組合旗がたてられ、子供達は砂浜へ飛びだしていった。そして地引網が始まると、スイカが割られ、宝さがしも始まった。

家族組合全参加者は、生きた魚、大きな賞品を手にし大喜び。

家族組合では、酒とカラオケで花が咲き、家族組合の独自の行事は、今日一日楽しく成功裡に終了した。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！